黒滝村トンネル長寿命化修繕計画

令和7年9月(改訂)

黒滝村 林業建設課

黒滝村トンネル長寿命化修繕計画

(1) 計画対象施設

計画対象となるトンネルは、黒滝村が平成31年3月現在で管理している3施設となります。

(2) 計画期間

中長期の計画では、更新費用を考えるためトンネルの寿命以上の年数を考え <u>50 年間</u>としています。 短期計画では点検頻度やその他の道路施設の計画期間を考えて、**10 年間**の計画を策定しています。

(3)優先度評価の考え方

計画では、限られた予算で効果的な対策を実施するため、**健全度の低いものを最優先**とし、更に周辺環境や路線の位置付け等を踏まえ、事業実施の際に<u>村民に与える影響の大きいトンネル</u>から優先に補修を実施します。

(4) 新技術等の活用方針

定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るために新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に活用を検討。

令和6年度~10年度において、施設の点検・修繕等に対し、6割の施設で新技術を活用することを目標とする。上記を踏まえ、2028年までの5年間に50万円のコスト縮減を目指します。

(5) 集約・撤去

村が管理するトンネルについては利用者が多く、現状、トンネルの集約化・撤去は困難である。 今後、バイパス整備等により、利用状況が変化した場合には、集約化・撤去の検討を行うこととする。

また、村内3つのトンネルでの維持管理費、電気料金の削減により50万円/5年の費用削減を目指す。

(6) 費用縮減方針

定期点検結果から得られた損傷状況をふまえて、予防保全段階(Π)判定箇所についても修繕等を検討することで、高コスト化を回避し、ライフサイクルコスト(LCC)の縮減を図ります。

(7) 個別施設の状態等

これまでの点検によって診断されたトンネルの健全性とトンネルの重要度が高く対策を優先的に進めるために</mark>必要となる指標をまとめています。一覧は「<math>(7)対策内容と実施時期」に記載します。

(8) 対策内容と実施時期

今後10年間で対策を実施するトンネルの対策内容と対策時期、対策費用を整理しています。また

(8) 個別施設の状態等で整理している対策の優先度を決める指標も記載しています。

表 個別施設の状態等、対策内容と実施時期

6		7	I 0	۰	1 11	I 12	92	24	19	35 3	16 3	7 20	39	40 .	1 42	43		2進目点 (R1~R3	検記録 年度)	E0	E7	E0	50	60	61	E4	F 50	E2	54	62	63
, i		ž.	(梁の諸元に	関する調査項	B	10	10	2.5		55	0	00	05		42			40	40	36	07	90	03	- 00	01	UI.	0.2	00	04	UL.	- 03
施設名 路線			架設年度			所在地			点検計画					前回点材 点検実施年																	
道路橋名	(プリカ"ナ)	路線名	道路東東 道間・道間・道間・現市 通問・道間・道国区 国区 府 村 瀬 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	架設年度 (西暦4桁)	橋長 (m)	幅員 (m)	緯度	経度	管理者名	R1 F	2 R	3 R4	R5	R6 I	17 R8	R9	R10	年度	· I · II · III	RI	R2	R3	R4	R5	R6	R7	RB	R9	R10	修繕内容	概算 修繕金額 (百万円)
道路積名	(798°+)	2886	道路裡別	架投年度(西暦4 桁)	積長 (m)	福員 (m)	粉皮	经度	管理者名	\$1H26 \$1	H27 g+H	28 #H29	\$1H30	\$HK31 \$H	H32 #HH33	8H34	#H35	点検実施年度	判定区分	修繕R1	修繕82	修繕R3	修繕R4	修繕RS	修繕R6	修繕87	修繕R8	修繕R9	修繕R10	修繕内容	概算修繕金 額
栗飯谷トンネル	7749":1>246	村道要飯谷線	市町村道	1984	132	7.5	34.318888度	135.847500度	果進村				0				0	2018	п							19:8†	停箱			投資修繕	20
笠木トンネル	899° FORA	村道笕木势井線	市町村道	1970	414.6	6	34. 275833度	135.833333度	果准村				0				0	2018	ш				89.81	停箱							25
法者トンネル	895' HIO46	清水線	市町村道	不明	380	6	34. 328333度	135.833333度	黑流村				0				0	2018	п									19.11	停箱	投機修繕	5

(8) 対策費用

長寿命化修繕計画 実施することによる今後10年間の対策費用を整理しています。

表 短期事業計画費用

単位;(千円)

種別	R1	R2	R3	R4	R 5	R6	R7	R8	R9	R10
設計費	0	0	0	5,000	0	0	5,000	0	4,000	0
修繕費	0	0	0	0	20,000	0	0	15,000	0	2,000
点検費	0	0	0	0	8,000	0	0	0	0	8,000
合計	0	0	0	5, 000	28,000	0	5,000	15,000	4,000	10,000
	67,	000千円								